

畑クラブ報告 4/15 9:30~11:30

4/1に続いて今年度2回目の援農。新メンバーはいよいよこの日から登場。  
旧メンバー6人、新メンバーは大人11人子ども11人。3つに分かれて、晃郎さんと正尚さんと良三さんの畑で作業しました。

↓「あら！きれいな花」これは何でしょう



- ◆晃郎さんのハウスでは、菜っ葉の片づけをしました。抜いて、外に運び出します。
- ◆手前の黄色い花を咲かせているのは何だと思えます？ 水菜です。右側は、臺立ちしている小松菜。特に奥の方のは、つぼみをたくさんつけていました。
- ◆出荷時期を逃し、みんなの口には入れてもらえない野菜たちです。残念～。12月末に植えられたのに。
- ◆リスク分散のため、グループで手分けして多品種を重複して作るし、気候も絡んできて、できる量と出荷に必要な量の調整はほんとに難しい。
- ◆「畑の便り」で届いた野菜は大切に頂きましょう (^\_^)

子どもたちは、争うようにして、みんなよく手伝いましたよえらかったネ！



しばし、めずらしい？  
お花の鑑賞？！  
ナタネに似ている。

水菜



たしかに…小松菜・・・



もったいないね～  
と言いながら、・・・

みんなでやったら  
あっという間に  
片付いた！

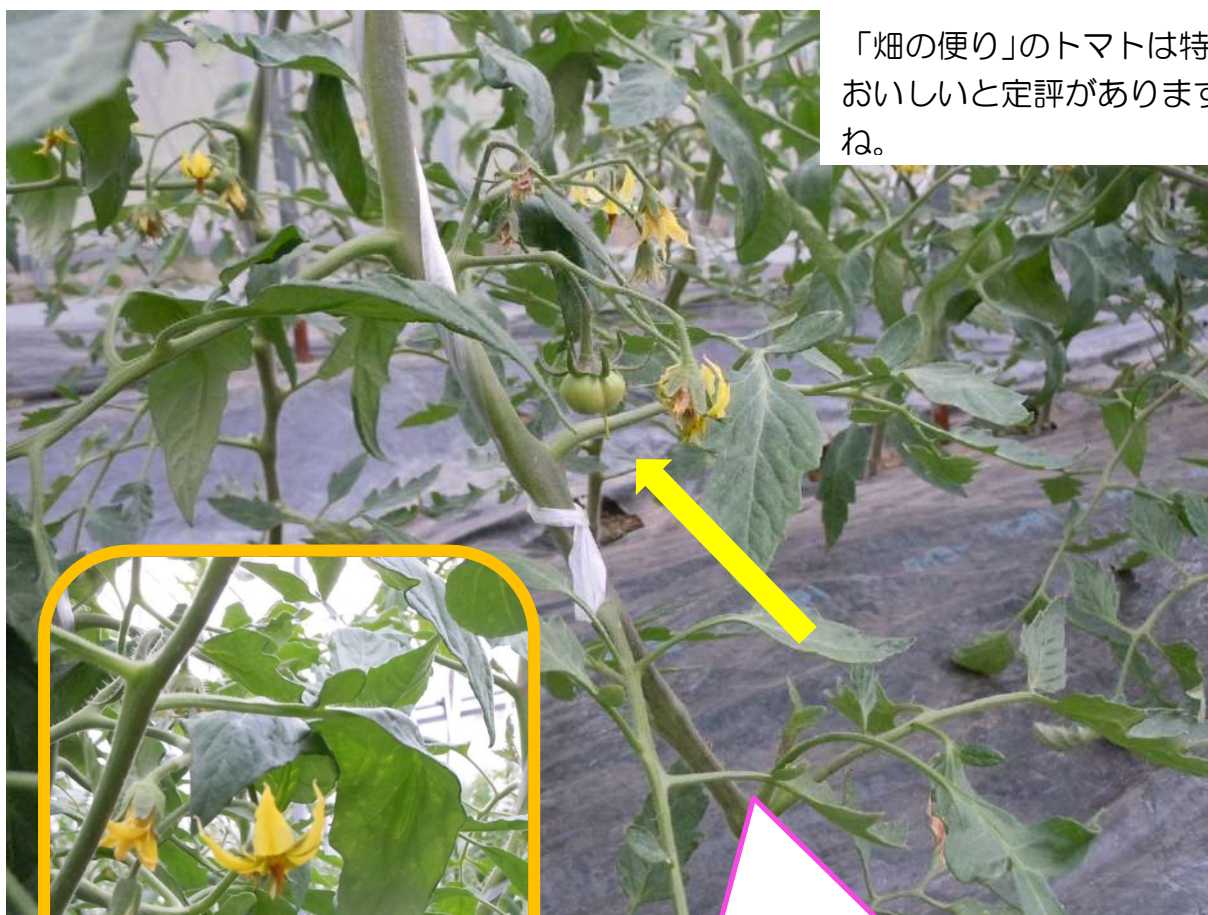


少し早く作業が終わったので、ちょっと離れたトマトのハウスを見せてもらいました。860本植わっているとか。。。トマトの苗の為に一つ一つ支柱を立てて紐をつけて…、晃郎さんが「ひとりでやるんやで〜」って。ひえ〜 🌿



「畑の便り」のハウスは、燃料を使った加温はしません。トマトは雨にあてたくない野菜です。陽があたると、とても暑くなるので、露地より早く定植でき、私たちの口に入るのも、少し早くなります。( ^\_ )

根もとの黒いカバーはマルチといって、雑草がはえないように表面をおおいます。保水効果もありますね。



「畑の便り」のトマトは特においしいと定評がありますね。

もう小さい実をつけ始めています。  
トマトの花は 黄色ですよ。( ^\_ )



トマトも受粉しないと実がなりません。たくさん実らせるために、ホルモン剤を人手をかけて一つ一つめしべにつけていく方法と、蜂の働きを利用する方法があります。晃郎さんのこのハウスでは後者を採用。外来種のマルハナバチをハウスに飛ばして受粉に一役かってもらいます。日本のハチではないので生態系に影響を及ぼすといけないから、外に出ないように要注意。購入する時は、名前を届けるようですよ。

知らなかった！



トマトにはおいしい花の蜜があんまりないので、ミツバチではだめなのだそう。働いてくれない。それで、ひと箱数万円のこのマルハナバチをこのハウス用に買うのです。コストがかかりますね。…エサになる蜜が少ないので、それに代わるエサをやります。  
← それがこれ。

きゅうりのハウスも覗かせてもらいました。整然～

ここも晃郎さん一人で支柱とネットを取り付けたんだそうです。スゴー！





良三さんのハウスでは 草取りをしました。つぎは何を植えるのかな？



どんどんはかどって行きます

若いお父さんも子どもたちも  
がんばりました！

(Uさん写真2枚提供) (^\_^)

総勢28名いたのに、集合写真を撮るのを忘れてしまいました、

ゴメンナサ〜イ 🍃

解散したあと、そこにいた人だけで パチリ！



正尚さんここでは露地の畑でほうれん草の片付け。むこうに満開の菜の花が見え、時々鶯も鳴いて、春の気分を満喫しながら、(^o^)。てんとう虫やバッタもいてワイワイ。途中雨が降ってきたので、ハウスに移動して、ハウスで菜っ葉の片付けや草取りをしました。 (^\_^)

土いじり、楽しかった〜

